

健康のひろば

院内報

2008.

7

月号

ホームページ <http://www.kakegawa-hsp.jp/>

愛365日 掛川市立総合病院



C・O・N・T・E・N・T・S

② ご存知ですか…?
CDEJ (日本糖尿病療養指導士)

③ 平成20年度中東遠糖尿病
研究会日程表
糖尿病教室日程表
感謝!!!
職員募集
病院の概要
人事異動
編集後記

④ ナースキャップ

職員みんなで 医療安全研修

6月5日(木)、当院大会議室にて接遇研修が行われ、193人の職員が参加しました。

“医療安全の第1歩はコミュニケーション、接遇にあり”とANAラーニング(株)研修事業部 佐野川谷有加子氏を講師に「医療安全に生かす接遇」について、“医療安全確保のために接遇を向上させる”を目的に開かれました。

参加者は、表情や言葉遣いなど患者様に対する思いやり、心配や医療安全について大切な“心”を学びました。

● 助産師・看護師募集中! 詳しくは、経営企画課 総務係 ☎0537-22-6211まで ●



糖尿病は生活習慣病関連の病気として国際的にも注目的になっていきます。世界の糖尿病の有病者数は2億4600万人とされています。

世界中で年間7000万人が糖尿病を発症し、世界中で1000万人が糖尿病で足を切断し、世界中で3000万人が糖尿病が元で死亡している。この数字を重く捉えた国連は2007年に「糖尿病撲滅運動」を決議採択した。シンボルマークはブルーサークル：昨年11月には一日だけ東京タワーが青くなりました。一方、我が国では「糖尿病を強く疑われる人」「糖尿病を否定できない人」の人口は4年間で250万人増加して、1870万人になっています。

糖尿病は単に血糖が高いだけならば、それほど大きな問題にはなりません。では、何が問題になるのかということなのです。

糖尿病医療の大きな問題は、①長期の高血糖を放置することで患者さまの生活の質を低下させる不可逆性合併症をおこしてしまつこと②糖尿病治療の95%以上が患者さま自身による自己管理によるもので患者さまには糖尿病に対する正しい知識が必要であること③糖尿病専門医の絶対的不足状態の中では、患者さまへのきめ細かな医療の提供は困難な状況にあることなどがあげられます。

このような現状だからこそ、私達CDEの活動の場があると言えます。

CDEの役割と機能

- ①糖尿病に対する深い知識と技術を持ち患者さまに接する。
- ②患者さまの社会的・心理的背景を理解する。
- ③患者さまが自身の生活を振り返り、糖尿病にとって良い習慣に行動変容できるように援助する
- ④患者さまと共に行動目標と具体策を設定し評価修正する。
- ⑤行動変容した生活習慣が継続できるように援助する。

当院でのCDEの活動

① 糖尿病教室の運営

◆教室の目的

①患者さまが糖尿病に対して正しい知識を得て、自己管理の必要性が理解できるように。

②糖尿病の自己管理に向けて、目標を立てて、実生活の中で取り組めるようになる。

◆教室の実際

2週間1クルールのスケジュールで開催しています。会場は4階のティールーム、内容は別表をご参照下さい。どなたでもご参加できます。

② 糖尿病患者会(オリーブの会) 設立と運営

◆患者会の目的

- ①糖尿病に関する正しい知識を習得し、実生活で実践していくための情報交換を行う事とする。
- ②会員相互の親睦を図る。

「糖尿病は医者にかかるだけでは治せない。今、あなたに必要なのは糖尿病に対する正しい知識と先輩患者さんのアドバイスです。」と日本糖尿病協会は提唱しています。当院は平成15年9月に設立総会を開催し以後毎年イベントを開催しています。12月「調理実習」2月「楽しくバイキング」5月「みんなで歩こう会」7月「みんなで語る会」、バイキングと歩こう会は、つま恋さんの協力を頂き、糖尿病患者さまだけでなく、健康に関心のある方のご参加も頂き、毎回参加者は50名を超えるほどの人気です。語る会では少人数ながら日頃、自己管理に工夫してる点、悩んでいる点など自由に話し合ってもらい、終わりに一人ずつ自己目標を発表して頂いています。「糖尿病の治療は患者一人ではできない。仲間がいるからやっつけける。」患者さまの率直なご意見です。

③ 中東遠糖尿病研究会

◆研究会の目的

- ①糖尿病患者さまが質の高い医療を受けられる
- ②スタッフが糖尿病医療の知識を深め、患者さまが主体的に治療に取り組めるように援助できる
- ③地域の医療スタッフとの交流を深め、病診連携・病病連携に役立てる。

CDE制度が発足したと同時に研究会が生まれ、今年で7年目を迎えました。毎月1回、基本的には第3土曜日、14時から16時に開催しています。参加者は当院のスタッフが始め、近隣の病院・医院のスタッフが参加しています。最近では一般の方や、糖尿病患者さまの参加もあります。当研究会は「日本糖尿病療養指導士認定機構」の認定更新のための研究会としても位置づけられて、スタッフの認定更新に一役買っています。

日本糖尿病学会誌、日本糖尿病協会出版の患者情報誌「さかえ」日本糖尿病療養指導士認定機構のホームページでも紹介されている研究会です。

一昨年より、全国的にも著名な講師をお招きして特別講演会を開催しています。より専門的な糖尿病の学びが掛川でできることを誇りに思います。

終わりに

1870万人いると言われている糖尿病。良好な自己管理ができている患者さまは僅かに16%に留まっていると言われています。この数字は自己管理の困難さ、継続治療の困難さを物語っています。

当院のCDEJは看護師・管理栄養士・理学療法士・薬剤師・臨床検査技師の5職種、20人がいます。

当院の糖尿病チーム医療の強みです。5月に赴任した医師を中心にスタッフが協力して今後も「患者さまにとって」を合い言葉に地道な活動を続けたいと思います。



平成20年度 中東遠糖尿病研究会日程表

月 日	テーマ	講 師
4月19日(土)	糖尿病の基礎知識	はっとり内科医院(服部忠和先生)
5月10日(土)	食事療法	当院管理栄養士(天野香世子)
6月14日(土)	運動療法 SMBGとデーターの読み方	当院理学療法士(和田寿実子) 社保桜ヶ丘病院(高島吉則先生)
7月12日(土)	薬物療法	当院薬剤師(右内雪絵)
8月休講		
9月13日(土)	特別講演会(糖尿病と足病変)	東京女子医科大学…新城孝道先生
10月18日(土)	フットケア実技	当院看護師(榎村通江)
11月8日(土)	特別講演会(糖尿病患者へのチームアプローチ)	京都府立医科大学教授…中村直登先生
12月13日(土)	合併症を抱えた患者の事例検討	栄養士・薬剤師・看護師
1月17日(土)	糖尿病合併症	当院医師内分泌・代謝科(山田隆之)
2月21日(土)	生活指導	当院看護師(榎村通江)
3月14日(土)	糖尿病の地域連携	はっとり内科医院(服部忠和先生)

受付時間 13:30
開催時間 14:00~16:00
会 場 掛川市立総合病院
サロン講義室(原則として)

- 9月13日の特別講演会は掛川駅南美感ホールに決定しました。
 - 11月8日の特別講演会は掛川駅南美感ホールに決定しました。
 - 掛川駅南美感ホールは市営駐車場をご利用下さい。(駐車料金は個人負担)
- 日本糖尿病療養指導士認定機構の認定単位更新のための講習会として申請します。
特別講演会(9月・11月)は参加費として1,000円を申し受けます。
どなたでも出席できます。他施設のスタッフの方もぜひどうぞ。当日会場にお越しください。

医療職募集



助産師・看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、管理栄養士

◆職種・採用予定人員

- ①助産師・看護師 60名程度 ②診療放射線技師 若干名
③臨床検査技師 若干名 ④臨床工学技士 若干名
⑤管理栄養士 若干名

◆受験資格など

上記①は昭和33年4月2日以降に生まれた方、②~⑤は昭和53年4月2日以降に生まれた方
上記①~⑤の資格を有する方(平成21年5月末日までに資格取得見込み含む)

※受験できない方
地方公務員法第16条の欠格条項に該当する方は、左記資格の内容いかに関わらず、受験することができません。

◆申込受付期間

6月20日(金)から7月18日(金)(当日消印有効)ただし、土・日・祝日および夜間は除く。

◆試験日・試験会場

8月2日(土) 市立総合病院

◆申込書請求方法

市立病院経営企画課まで出向き直接請求するか、本市ホームページ「掛川市立総合病院→求人案内」からPDF形式の申込書をダウンロードして応募ください。なお、郵送による請求も可能ですがその場合には返信用封筒(120円切手を貼り、返信先を記載)を同封してください。

市立総合病院 経営企画課総務係 〒436-8502 杉谷南一丁目1番地の1 ☎22-6211

感謝!!!

6月23日(月)、菊川市在住のIさん(仮名)が、病院のためにという趣旨で101,367円を寄付してくれました。貯金箱につり銭をこつこつ貯めたものとのこと。あなたが、あたたかい気持ちと寄付をありがとうございます。病院のために大切に使用させていただきます!

- ◆お願いします
- ◆非常勤幼児教育士(5/7付) 太田はるの 企画経理係
 - ◆非常勤看護師(5/19付) 大塩幸子 外来第一
 - ◆非常勤看護師(5/20付) 樋口深雪 病棟5階西
 - ◆非常勤医療補助(5/26付) 大橋恵子 病棟4階西
- ◆退職職員
- 児玉昌子 病棟2階東

病院の概況

(5月)

患者数	区分	人数 [名]		前月対比 [名]
		延べ	1日平均	
患者数	外来	延べ 18,499	925	-156
	入院	延べ 11,490	371	37
赤ちゃん生	男の子	13		1
	女の子	19		-7
人間ドック受	計	32		-20
	1泊2日コース	11		7
脳ドック計	日帰りコース	延べ 616	31	35
		1日平均 31		10
	脳ドック計	4		1
		631		43

編集後記

先日、研修(とうかい号)で香港に行ってきました。洋上研修というものに初めて参加させていただきました。先月の院内報発行後に行ったのですが、もう今月号発行!? 時間が無いとあせりながらもなんとかなるさの⑩! 熱い講師による研修で涙を流し、熱い心を読んで来ました。香港青年からのメッセージでは戦争は昔のことで今を「生きる、人達が昔の悲劇を繰り返さないことが大事とありました。研修で学んだことを活かし、熱い院内報を作ろう!」と思っ⑩でした!

看護部
だより

ナースキャップ

No.14

指差し呼称の実際

JR掛川駅長 大塚和弘氏

看護部の今年度の目標とする指差し呼称について、5月22日にJR掛川駅長の 大塚氏による講演会が行われました。指差し呼称は駅長さんが業務で行っている行為ですが、看護師のヒューマンエラー防止策としても取り入れたい行為です。駅長さんからはムリ、ムダ、ムラのない作業方法の改善、マニュアルの整備についても取り組むことがエラーをなくす方法であること。ミスをしたときは「なぜ、なぜ」を繰り返して掘り下げ「だから、だから」で確認すること。またKYT(危険にたいする予知を高める)の必要性についての講義がありました。指差しは全員で実施し、意識を集中する方法を学ぶ事ができました。



指差し呼称の練習中



掛川駅の駅長さん

バス遠足

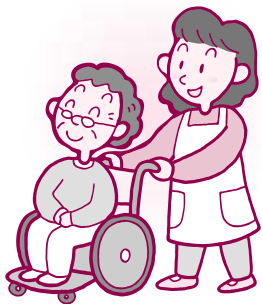
酸素を吸いながら



大型バスに乗って、磐田市造形創造館と香りの博物館に行ってきました。在宅酸素療法を行っている患者様の会「掛川HOTの会」で年2回春と秋にお楽しみ企画を行っています。患者様からは「旅行のできない私です。子供みたいですがバス旅行本当に楽しかったです。」仲間と交流できて



よかったです。」の声を頂く事ができ、今回も皆様に楽しんでいただけました。御昼ご飯は、公園の芝生にブルーシートを敷き、太陽の下でおいしいお弁当を食べました。呼吸器科の樋口医師の付き添いもあり、安心して行く事ができました。来年は静岡空港に連れて行ってという希望も出ています。



● 糖尿病教室日程表 ●

会場 4階ディールーム

時間 曜日により異なります

月日	時間	テーマ	担当
月 7/14 7/28	14:00~	生活指導 1(自己管理)	看護師
火 7/15 7/29	10:00~	糖尿病とは	医師
水 7/16 7/30	14:00~	口腔ケア	歯科衛生士
木 7/17 7/31	14:00~	インスリンについて	薬剤師
金 7/18 8/1	10:00~	食事療法の基本	栄養士

月日	時間	テーマ	担当
月 7/22 8/4	14:00~	生活指導 2(合併症の対応)	看護師
火 7/22 8/5	14:00~	飲み薬について	薬剤師
水 7/23 8/6	14:00~	血糖測定と検査結果	臨床検査技師
木 7/24 8/7	13:00~	運動療法	理学療法士
金 7/25 8/8	10:00~	食事のとりかた	栄養士

- 当日が祝休日の場合には予定変更になりますのでご了承ください。
- 各病棟の予定表をご確認下さい。

7月21日(月)は祝日のため、7月22日の午前10時に変更します

※どなたでも出席できます。他施設のスタッフの方もぜひどうぞ。当日会場におこしください。

継続は
力なり